

阪神大震災お見舞い

兵庫県南部地震被災地の会員の皆様方には心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復旧をお祈り申し上げます。

学会員へのアナウンスメント、学会誌送付先の変更等、学会としてもできるだけのお手伝いをさせていただきたく存じておりますので、ご遠慮なくご連絡ください。

●日本オペレーションズ・リサーチ学会 学生論文賞の論文募集

OR学会の発展は、将来の優秀なOR研究者およびOR実務担当者の養成いかんにかかっています。その一助として、日本OR学会は、昭和58年度より、ORに対する学生の関心を高めかつ大学におけるOR関係学科間での情報交流にも役立てるため、学生会員の卒業論文、修士論文の中から、毎年優秀なものを選び、「日本オペレーションズ・リサーチ学会学生論文賞」として表彰することを実施しております。

つきましては、右記応募要領で広く学生会員から論文を募集することとなりましたので、ふるってご応募ください。また、指導教官の方々にもぜひご勧誘くださるよ

うお願い申し上げます。

〈応募要領〉

1. 応募資格 1995年3月に学部を卒業、あるいは修士課程を修了する学生会員で、ひきつづき学生会員あるいは正会員である者。
2. 応募手続
 - (1)提出書類 ①論文要約(A4判で3枚以内)2部
②学生会員である指導教官の推薦状1部
(推薦状は学会所定の用紙としますの
で、学会事務局宛ご請求ください)
 - (2)提出先 日本OR学会 表彰委員会
 - (3)応募締切 3月31日(必着)
3. 表彰 受賞者には、OR学会研究発表会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞論文の要約をOR誌に掲載して表彰する。
4. その他 選考過程で第1次の受賞候補論文となったものについてはその全文のコピーとOR誌掲載用の論文要約(学会指定)を各3部提出しなければならない。

●平成7年度通常総会

日時：4月21日(金) 15:00~17:00

会場：学生会分館(赤門)

(営団地下鉄丸の内線本郷三丁目下車)

●第33回シンポジウム「ファジィ数理計画法とその応用」

1980年代後半のファジィブームを契機として、ファジィ理論がさまざまな分野に導入されるようになった。ファジィ理論は、人間の主観的なあいまいさを数学的に表現し、積極的に取り扱う方法論で、あいまいさの関与するどのような問題へも導入することができる。

意思決定を数学的に扱うオペレーションズ・リサーチにおいては、人間の主観的であいまいな情報を取り扱うファジィ理論の導入は自然な発想であり、古くから、線形計画法や多目的計画法などに導入されてきた。近年、ファジィブームとともに、オペレーションズ・リサーチ分野へのファジィ理論の導入も活発になり、組合せ計画法や動的計画法などの数理計画法、データ解析や品質管理などの統計的手法、効用理論や決定解析などの意思決定手法などへのファジィ理論の導入が検討されている。これらの手法は、従来のOR手法のように、厳密に記述された問題の厳密な解を求めるのではなく、あいまいに記

述された問題に対し、意思決定者の意向を反映した解を求めている。

本シンポジウムでは、数理計画法へのファジィ理論を導入したファジィ数理計画法を取り上げ、現在までの成果を概観するとともに、ファジィ組合せ計画法やファジィ動的計画法、遺伝的アルゴリズムとの融合など最近の研究成果について発表・討論し、オペレーションズ・リサーチ分野での今後の発展方向や現実問題への応用の可能性を探る。この分野に興味を持っておられる研究者や学生の方々、実際問題への応用を考えている実務家の皆様のご参加を歓迎いたします。

日時：3月29日(水) 10:00~16:30

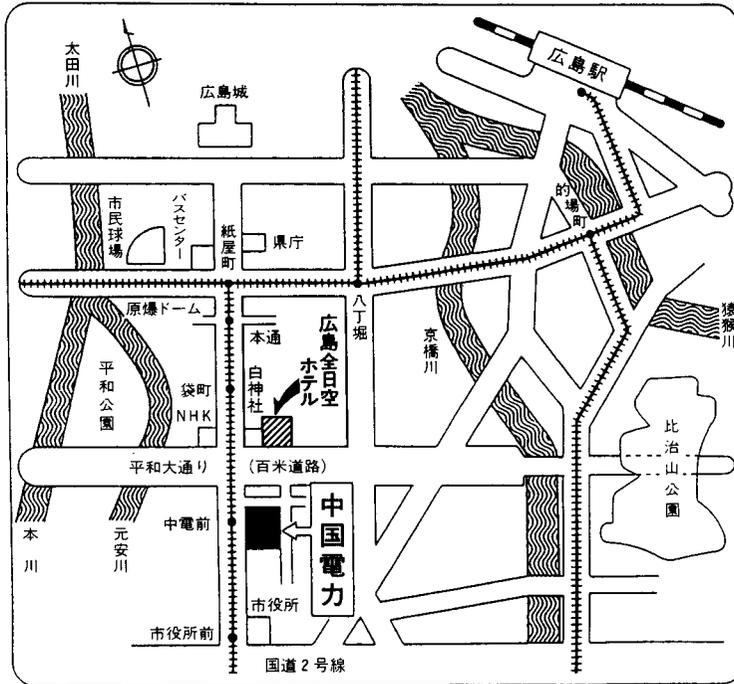
場所：中国電力株式会社 本店1号館 3-1会議室

(〒730-91 広島市中区小町4番33号)

Tel.082(241)0211)

テーマ：「ファジィ数理計画法とその応用」

(i)



《交通案内》

- 広島駅より (所要時間 約20分)
- 広島バス 広島港行き (21番) 「中電前」下車すぐ
- 広電バス 広島西飛行場行き (3番) 「中電前」下車すぐ
- 市内路面電車 宇品行き (1番) 「中電前」下車すぐ
- 広島修道大学 (平成7年度春季研究発表会会場) より (所要時間 約50分)
- アストラムライン 「本通り駅」下車徒歩5分

学会だより

実行委員長：坂和正敏 (広島大学)

オーガナイザー：乾口雅弘 (広島大学)

プログラム：

- 10：00～11：00 「ファジィ数理計画法の現状と課題」
乾口雅弘 (広島大学)
- 11：00～12：00 「ファジィ組合せ最適化とその応用」
石井博昭 (大阪大学)
- 13：20～14：20 「区間係数を伴う整数計画問題の遺伝的アルゴリズムによる解法」
玄 光男 (足利工業大学)

14：20～15：20 「不変埋没によるファジィ動的計画法」 岩本誠一 (九州大学)

15：30～16：30 「ファジィ決定過程：定式化と最適性」 蔵野正美 (千葉大学)

参加費：正・賛助会員3,000円、学生会員1,000円、非会員5,000円

問合せ先：広島大学工業部第二類 (電気系) 乾口雅弘

Tel.0824(24)7695 Fax.0824(24)7694

E-mail：inuiguti@msl.sys.hiroshima-u.ac.jp

平成7年度春季研究発表会

日程：3月27日 (月) ～ 29日 (水)

- 3月27日 (月) 研究発表会, 懇親会
- 3月28日 (火) 研究発表会
- 3月29日 (水) 見学会

場所：研究発表会：広島修道大学

(広島市安佐南区沼田町大塚1717)

懇親会：広島全日空ホテル

(懇親会参加費6,000円は、研究発表会受付にてお支払いください。)

特別テーマ：「ORルネッサンス」

今日のORは社会・環境・経済等多様な価値観を含む広い領域において問題解決の手段として適用されています。一方で、深刻な経済不況、地球環境問題、世界的に広がる飢餓・貧困という人類共通の問題に対して、学会としてどう取り組んでいくべきかについて真剣に議論すべきときがきています。21世紀を目前にひかえ、現在までに達成されたORの成果を整理すると同時に、原点にもどってORの今後のあり方について展望することは有意義であるように思えます。このような点を鑑み、今回の特別テーマを「OR ルネッサンス」としました。実際問題に関与した事例研究、あるいはORの真価を発揮することができる関連テーマについての興味深い研究討論・提案が行なわれることを期待します。

特別講演：3月27日（月）

「日本人はアメリカにだまされている」

ビル・トッテン（㈱アシスト代表取締役）

3月28日（火）

「瀬戸内の森林の衰退と大気汚染（酸性雨・霧を含む）」

中根周歩（広島大学総合科学部教授）

チュートリアル：3月27日（月）

「メタ戦略とその周辺」 久保幹雄（東京商船大学）

「ネットワークとコンピュータの性能評価－待ち行列モデルの変遷」 高橋幸雄（東京工業大学）

「相補性問題と変分不等式」

福島雅夫（奈良先端科学技術大学院大学）

3月28日（火）

「Semidefinite Programmingと内点法」

小島政和（東京工業大学）

「秘書問題の面白さ」 玉置光司（愛知大学）

「離散系シミュレーション」 森戸 晋（早稲田大学）

見学会：

<日時> 3月29日（水）

<見学先> 海上自衛隊幹部候補生学校・第1術科学校（広島県安芸郡江田島町）

学生館・大講堂・旧軍艦「陸奥」の4番砲塔、教育参考館等を見学する。

日新製鋼株式会社 呉製鉄所

（呉市昭和町11-1）

高炉から転炉、連続鑄造、熱延にいたるまで直結化した鉄の一貫生産体制を見学する。

<参加申込> 参加費4,000円を添えて大会受付にてお申し込みください。

実行委員長：尾崎俊治（広島大学）

実行副委員長：海生直人（広島修道大学）

研究発表会参加費：正・賛助会員6,000円、学生会員2,000円、非会員10,000円。当日受付にてお支払いください。

問合せ先：〒724 東広島市鏡山1-4-1

広島大学工学部第二類 計数管理工学教室内

日本OR学会中国・四国支部事務局

Tel.0824(24)7696 Fax.0824(22)7195

学会会場（広島修道大学）へのアクセス：

・JR「広島駅」より：可部線でJR大町駅へ行き、大町駅でアストラムラインに乗り換えて、終点の「広域公園前」下車、徒歩5分。（アストラムライン「大町」-「広域公園前」（片道）340円 19分）。

・広島全日空ホテル、広島バスセンターより：アストラムライン「本通」（地下）より終点「広域公園前」下車、徒歩5分。（アストラムライン「本通」-「広域公園前」（片道）460円 37分）。

・広島空港より：リムジンバスで「広島バスセンター」へ、あるいはアストラムライン「中筋」下車、いずれもアストラムラインを利用する（アストラムライン「中筋」-「広域公園前」（片道）340円 22分）。

・JR「西広島駅」より広電バス五月が丘線で「五月が丘団地（広島修道大学南口）」（終点）下車、徒歩10分（このコースは最短ですが、バスは山道を通り、下車後山越えの徒歩がある健脚者向きの難コース）。（広電バス「己斐（西広島）」-「五月が丘団地（広島修道大学南口）」（片道）290円 約25分）。

・ただし、運賃は平成7年1月現在のものです。

宿泊等案内：広島全日空ホテル

<宿泊料金>

シングル（10,000円、1泊朝食税金サービス料込）

ツイン（1人使用）

（16,200円、1泊朝食税金サービス料込）

ツイン（2人使用）

（18,000円、1泊朝食税金サービス料込）

上記以外の飲食費、電話代などは一切含まれておりません。

<宿泊期間> 平成7年3月25日（土）～29日（水）

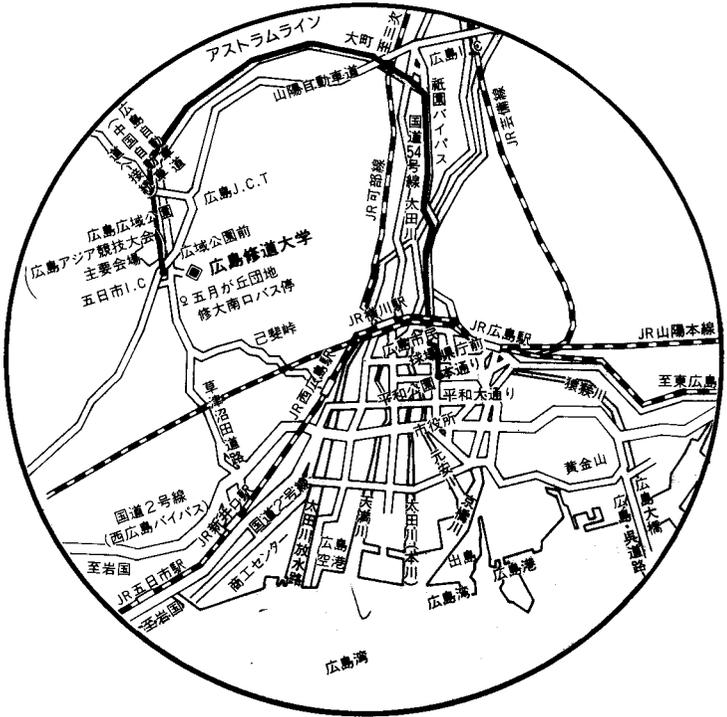
<ホテルへのアクセス>

JR広島駅在来線口；広電バス③、広島バス②もしくは路面電車①で約15分、袋町停留所下車、徒歩1分。タクシーでは約7分。

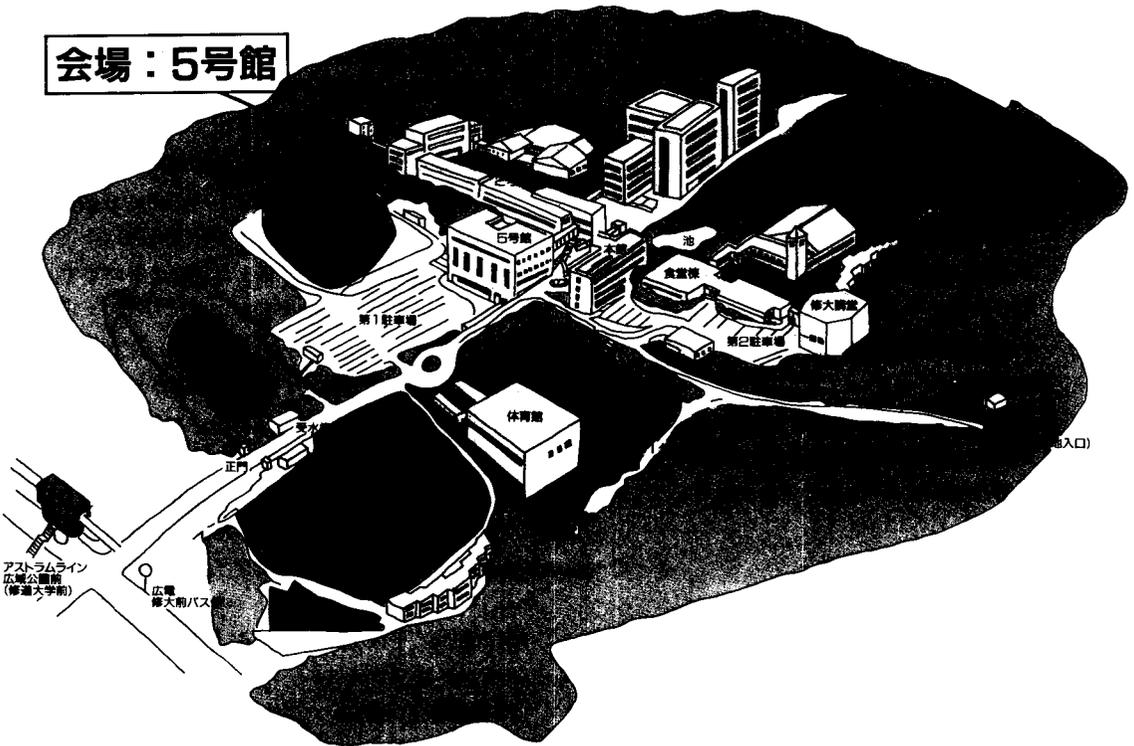
広島空港から広島バスセンター；リムジンバスで約60分、ホテルへは南へ徒歩10分。

〈申込み・精算方法〉各自、広島全日空ホテル宿泊予約係まで電話連絡にて申し込みください。ご予約の際は必ず「日本OR学会参加」の旨を伝えてください。満室の場合はお断りすることがあります。精算は当日各自で行なうようお願いします。
 〈問合せ先〉広島全日空ホテル宿泊予約係
 Tel.082(241)1111 Fax.082(241)9123

大会受付は広島修道大学5号館です（キャンパスマップ参照）。なお、広島修道大学は広島市郊外の西北に位置し、大学の周りにはホテルなどはありません。したがって、ホテルには広島市内の中心部が便利です（広島市の地図参照）。3月27日（月）の特別講演は中国電力㈱で行なわれます。それに続く懇親会は広島全日空ホテルで行なわれます。（第33回シンポジウムの地図あるいは1月号、2月号の地図参照）



会場：5号館



学会だより

研究発表会スケジュール

3月27日(月)

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
9:40	組合せ最適化(1)	意思決定	スケジューリング	非線形最適化(1)	信頼性(1)	リエンジニアリング (1)	ORリテラシー
11:00							
11:10	チュートリアル(1)		チュートリアル(2)		チュートリアル(3)		
12:00	昼休み						
13:00	電力系統	シミュレーション (1)	生産計画	非線形最適化(2)	信頼性(2)	リエンジニアリング (2)	組合せ最適化(2)
14:00							
14:00	ペーパーフェア						
14:30							
14:30	組合せ最適化(3)	シミュレーション (2)	ゲーム理論(1)	交通・輸送(1)	DEA(1)	マーケティング(1)	
15:30							
17:00	<特別講演(1)> (於中国電力株式会社)						
18:00							

3月28日(火)

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場
9:20	金融(1)	確率モデル	ゲーム理論(2)	グラフ・ ネットワーク(1)	公共問題	政策・行政
11:00						
11:10	チュートリアル(4)		チュートリアル(5)		チュートリアル(6)	
12:00	昼休み					
13:00	<特別講演(2)> (G会場)					
14:00						
14:10	金融(2)	待ち行列(1)	ゲーム理論(3)	交通・輸送(2)	DEA(2)	マーケティング(2)
15:10						
15:20	ナップサック問題	待ち行列(2)	DP	グラフ・ ネットワーク(2)	区間解析・ ファジィ	マーケティング(3)
16:40						

チュートリアルの発表題目は一覧表を参照
ペーパーフェアの発表題目と会場は一覧表を参照

発表題目一覧

3月27日(月)

*印:発表者

時刻	A 会場	B 会場	C 会場
9:40	<p>組合せ最適化(1)</p> <p>1-A-1 通信網設備の最適配置問題について *川田丈浩 加藤広志 井上正之 (NTT 通信網研究所)</p> <p>1-A-2 競合環境下における施設配置問題 *大角盛広((株) マース) 塩出省吾(大阪大学) 寺岡義伸(大阪府立大学) 石井博昭(大阪大学)</p> <p>1-A-3 位相優先分割統治法による3次元凸包の構成 *皆川剛, 杉原厚吉(東京大学)</p> <p>1-A-4 学習グループ構成問題 宮地功(岡山理科大学)</p>	<p>意思決定</p> <p>1-B-1 GAを用いたAHPにおける感度分析支援法 *倉重賢治, 亀山嘉正(岡山県立大学)</p> <p>1-B-2 区間AHPにおける整合度算出の提案 *杉山学 山田善精 砂川雅彦 (東京理科大学)</p> <p>1-B-3 多目的線型計画問題における有効端点の全列挙法 *二川真由美 山田武夫 片岡精詞 (防衛大学校)</p> <p>1-B-4 VRを利用したユーザ参加型住環境設計支援システム -ネットワーク拡張版と試験稼働報告- *西畑康子 畑中智行 今村佳世 山村彰 野村淳二 (松下電工(株))</p>	<p>スケジューリング</p> <p>1-C-1 資源山積みを目標形状に追従させる工程計画アルゴリズム *高元政典 荒木憲司 横田敏 野中久典 小林康弘 大越茂 (株)日立製作所)</p> <p>1-C-2 ジャスト・イン・タイム配送のためのビークル・ルーティング *池上敦子, 丹羽明(成蹊大学)</p> <p>1-C-3 設計プロジェクトのスケジューリング -優先つき代替リソースを考慮したスケジューリング- 成松克己((株) 東芝)</p> <p>1-C-4 資源制約下の2目的プロジェクト・スケジューリング問題 *趙慶煥 韓尚秀 植松康祐 西田俊夫 (大阪国際大学)</p>
11:00			
11:10	<p>チュートリアル(1)</p> <p>1-T-1 変分不等式と相補性問題に対するメリット関数 福島雅夫 (奈良先端科学技術大学院大学)</p>		<p>チュートリアル(2)</p> <p>1-T-2 ネットワークとコンピュータの性能評価 -待ち行列モデルの変遷- 高橋幸雄(東京工業大学)</p>
12:00	昼 休 み		

(つづく)

学会だより

3月27日(月)

*印:発表者

時刻	D 会場	E 会場	F 会場	G 会場
9:40	<p>非線形最適化(1)</p> <p>1-D-1 大規模非線形最適化パッケージ NUOPT2.0の開発 I. アルゴリズム *山下浩, 田辺隆人 (数理システム)</p> <p>1-D-2 大規模非線形最適化パッケージ NUOPT2.0の開発 II. インプリメンテーション *田辺隆人, 山下浩 (数理システム)</p> <p>1-D-3 非線形方程式による階層型ニューラルネットワークの学習アルゴリズム 青木兼一,*藤原輝明 (広島県立大学)</p> <p>1-D-4 変分不等式に対するニュートン法 *田地宏一, 福島雅夫 (奈良先端科学技術大学院大学)</p>	<p>信頼性(1)</p> <p>1-E-1 Kullback-Leiblerの情報量に基づくソフトウェアの信頼性実証試験に関する連続型モデル *澤田清, 三浦弘明 (流通科学大学)</p> <p>1-E-2 A Markovian Availability Modeling for Software Systems *得能貢一, 山田茂 (鳥取大学)</p> <p>1-E-3 最適チェックポイントイング方策におけるシステム障害の影響について 小田切政徳,*土肥正 (広島大学) 海生直人 (広島修道大学) 尾崎俊治 (広島大学)</p> <p>1-E-4 エキスパートの基本確率割当に基づく状態確率評価 *中島恭一, 松永均 (富山県立大学)</p>	<p>リエンジニアリング(1)</p> <p>1-F-1 新顧客情報システムと業務革新 上田舜三 (東京ガス(株))</p> <p>1-F-2 業務改革と情報化推進 増野亨 (日本鋼管(株))</p> <p>1-F-3 中小公庫の業務改革 岩崎保 (中小企業金融公庫)</p> <p>1-F-4 業務革新とOR 梅沢豊 (東京大学)</p>	<p>ORリテラシー</p> <p>1-G-1 中等教育におけるORリテラシー教育 垣花京子 (東京家政学院筑波短期大学)</p> <p>1-G-2 OR的問題の所在と活用の促進 柳沢滋 (沖電気工業(株))</p> <p>1-G-3 ORリテラシー検討の方向 高井英造 (静岡大学)</p>
11:00				
11:10				チュートリアル(3)
12:00				1-T-3 メタ戦略とその周辺 久保幹雄 (東京商船大学)
昼 休 み				

学会だより

(つづく)

G会場は9:40より開始

3月27日(月)

*印:発表者

時刻	A 会場	B 会場	C 会場
13:00	電力系統	シミュレーション(1)	生産計画
	1-A-5 配電負荷切替問題のアルゴリズム 青木兼一,*王剛(広島県立大学)	1-B-5 M/M/mにおける吸収時点の分布 中塚利直(東京都立大学)	1-C-5 遺伝的アルゴリズムを用いた厚板充当システム *吉田耕作 松田浩一 野村真佐子 佐々木主計 米倉秀人 富田喜雄 村上道明 (株)神戸製鋼所
	1-A-6 Power Transmission Line Route Optimization Kalyan Kumar J. *Tomohiro Suwa Noriaki Hirose (Nippon Koei Co Ltd)	1-B-6 誤差を含む数値の表記法 米田清((株)東芝)	1-C-6 組立・建設作業におけるreal time作業管理の構想 *松本輝夫 (株)日立情報ネットワーク 生田目真(日立プラント建設(株)) 越智利夫(明星大学)
	1-A-7 需要パターンに着目した電力需要構造とその季節変化について 行木靖史(慶応義塾大学)	1-B-7 ウェーブレット補間法による景気変動分析 *中村正治(名古屋銀行) 山本浩(名古屋市立大学)	1-C-7 配管プラントCADに於ける最短経路問題 *山田康吉(三菱重工(株)) 寺岡義伸(大阪府大)
14:00	ペーパーフェア		
14:30	組合せ最適化(3)	シミュレーション(2)	ゲーム理論(1)
	1-A-8 並列分枝限定法を用いた容量制約付き枝巡回回路問題の厳密解法 *木内正明, 品野勇治(東京理科大学) 猿渡康文(防衛大学校) 平林隆一(東京理科大学)	1-B-8 サービスステーション出荷系シミュレータの開発 相沢健実,*香月毅(秩父小野田(株))	1-C-8 最終ダブルオファー仲裁(FDOA)の均衡戦略の解析について *中村伸也 曾道智 灰木俊秀 (京都大学)
	1-A-9 外平面グラフ上の最大流量を求める並列アルゴリズム *中山慎一, 増山繁 (豊橋技術科学大学)	1-B-9 中間バッファがない2機械作業において部品到着時間間隔のバラツキが滞在時間に与える影響 *下田和裕, 山口紀生(九州東海大学)	1-C-9 配送路問題における費用分担について *毛利裕昭 (東京工業大学・(株)三菱総合研究所)
	1-A-10 外平面グラフ上のs-t最長路を求める並列アルゴリズム *中山慎一, 増山繁 (豊橋技術科学大学)	1-B-10 生産システムシミュレータ群の統合に関する研究 -同期メカニズムとその特性- 藤井進 *角田晴久 木谷靖 萩田篤史 (神戸大学)	1-C-10 巡回セールスマン問題ゲームに関するいくつかの考察 *毛利裕昭 (東京工業大学・(株)三菱総合研究所) 渡辺隆裕, 森雅夫(東京工業大学) 久保幹雄(東京商船大学)
15:30			
17:00	<特別講演(1)> (於中国電力株式会社)		
18:00	S-1 「日本人はアメリカにだまされている」		ビル・トッテン((株)アシスト)

学会だより

3月27日(月)

印:発表者

時刻	D 会場	E 会場	F 会場	G 会場
13:00	<p>非線形最適化 (2)</p> <p>1-D-5 Nonlinear Monotone Complementarity Problems in Symmetric Matrices *Masayuki Shida (神奈川大学) Susumu Shindoh (防衛大学校) Masakazu Kojima (東京工業大学)</p> <p>1-D-6 Interior Point Methods for the Monotone Linear Complementarity Problem in Symmetric Matrices Masakazu Kojima (東京工業大学) *Susumu Shindoh (防衛大学校) Shinji Hara (東京工業大学)</p> <p>1-D-7 安定な準ニュートン法の収束性について *八巻直一 ((株) システム計画研究所) 矢部博 (東京理科大学)</p>	<p>信頼性 (2)</p> <p>1-E-5 パソコン向け信頼性評価ソフトウェアパッケージツール *福本聡 (愛知工業大学) 尾崎俊治 (広島大学)</p> <p>1-E-6 データ通信システムにおける Hybrid ARQ 方策の考察 *安井一民, 中川軍夫 (愛知工業大学)</p> <p>1-E-7 試験時に発生する費用を考慮した最適パージン時間 (II) *伊藤弘道 (三菱重工 (株)) 中川軍夫 (愛知工業大学)</p>	<p>リエンジニアリング (2)</p> <p>1-F-5 鉄道輸送業務のリエンジニアリング - JR 西日本の事例 - 近藤幹雄 飯田治 *福村直登 (西日本旅客鉄道 (株))</p> <p>1-F-6 E-R モデルにおける実体定義文の構成方法 (第 1 報) -国語辞書における意味説明文の特性把握- 出原良夫 (日本電信電話 (株))</p>	<p>組合せ最適化 (2)</p> <p>1-G-4 選択組立におけるマッチング算法 岩田寛 (京都大学) *松井知己 (東京大学)</p> <p>1-G-5 The "Branch-and-Support" Method for the Maximum Stable Set Problem 田村明久 (電気通信大学) *宇野毅明 (東京工業大学)</p> <p>1-G-6 Error-Free and Best-Fit Extensions of Partially Defined Boolean Functions Boros Endre (ラトガース大学) 灰木俊秀, *牧野和久 (京都大学)</p>
14:00	ペーパーフェア			
14:30	ペーパーフェア			
14:30	<p>交通・輸送 (1)</p> <p>1-D-8 空間ポアソン分布の下での周回距離の期待値 栗田治 (慶応義塾大学)</p> <p>1-D-9 Minisum 型職住割当下での最適就業地立地 鈴木勉 ((財) 電力中央研究所)</p> <p>1-D-10 画像処理を用いた新幹線総合アラームシステムの開発 *山形毅章, 村田聰 (西日本旅客鉄道 (株))</p>	<p>DEA(1)</p> <p>1-E-8 DEA におけるクロス効率値を用いた評価法 批々木規雄 (慶応義塾大学)</p> <p>1-E-9 主成分分析を用いる DEA に関する一考察 上田徹 (NTT 研究所)</p> <p>1-E-10 On Restricting Virtual Multipliers in Cone-Ratio DEA 刀根薫 (埼玉大学)</p>	<p>マーケティング (1)</p> <p>1-F-7 ニューラルネットを用いた数量需要予測 -通信販売業における事例- 大村雄史 (近畿大学)</p> <p>1-F-8 エリアごとの所得分布推定法 *佐藤大輔, 上田徹 (NTT 通信網研究所)</p> <p>1-F-9 ダイレクトメールにおける 2 段階カタログ発送打ち切り政策 *三道弘明 (流通科学大学) D. N. P. Murthy (クイーンズランド大学)</p>	
15:30				
17:00	<p><特別講演 (1)> (於中国電力株式会社) S-1 「日本人はアメリカにだまされている」</p>			
18:00				<p>ビル・トッテン ((株) アシスト)</p>

F 会場は 13:00 より開始

3月28日(火)

*印:発表者

時刻	A 会場	B 会場	C 会場
9:20	<p>金融 (1)</p> <p>2-A-1 A Numerical Procedure for the General One-Factor Interest Rate Model 木島正明 (筑波大学) *長山いづみ (三菱銀行・筑波大学)</p> <p>2-A-2 リース債権等流動化商品の評価 *谷村美俊, 吉田敏弘 (筑波大学)</p> <p>2-A-3 オプションの市場価格から抽出される株式市場に関する情報について 小島裕 ((株) エムティービーインベストメントテクノロジー研究所)</p> <p>2-A-4 リスク混合型資本市場における均衡 今野浩, *鈴木賢一 (東京工業大学)</p> <p>2-A-5 日本国債市場における金利リスクプレミアムの推定 *小守林克哉 星野元伸 原田貴巳久 飯田貴史 (第一生命保険)</p>	<p>確率モデル</p> <p>2-B-1 6人制バレーボールゲームの数理モデル 田口東 (中央大学)</p> <p>2-B-2 分散最小化資源配分の計算結果 一森哲男 (大阪工業大学)</p> <p>2-B-3 Stochastic Production Planning について 大橋守 (愛媛大学)</p> <p>2-B-4 リアルタイム冗長ソフトウェアシステムの性能評価モデルに関する考察 *木村光宏, 山田茂 (鳥取大学)</p> <p>2-B-5 確率的電気事業計画モデル 椎名孝之 ((財) 電力中央研究所)</p>	<p>ゲーム理論 (2)</p> <p>2-C-1 Research on Empty-Core Games *曾道智, 茨木俊秀 (京都大学)</p> <p>2-C-2 グラフ上の探索問題と費用負担: リニアグラフの場合 菊田健作 (富山大学)</p> <p>2-C-3 戦力に関する非完備情報繰り返しゲーム 甲斐裕 (福岡女子大学)</p> <p>2-C-4 Mastermind Game における戦略の同等性について (2) *緒方良江, 甲斐裕 (福岡女子大学)</p>
11:00			
11:10	<p>チュートリアル (4)</p> <p>2-T-1 離散系シミュレーション: モデリングとソフトウェアを中心として 森戸晋 (早稲田大学)</p>		<p>チュートリアル (5)</p> <p>2-T-2 Semidefinite Programming と内点法 小島政和 (東京工業大学)</p>
12:00	<p>昼 休 み</p>		

(つづく)

C会場は9:20より開始

学会だより

3月28日(火)

*印:発表者

時刻	D 会場	E 会場	F 会場
9:20	グラフ・ネットワーク (1)	公共問題	政策・行政
	2-D-1 制御不能流判定問題のNP-完全性について 松井知巳(東京大学) 2-D-2 領域グラフにおける全節点・領域間のk-枝 連結性の必要十分条件 伊藤大雄(NTT 通信網研究所) 2-D-3 On the Maximum Balanced k-flow Problem Akira Nakayama(福島大学) 2-D-4 優先順位付き割当問題のための近似解法の数 値実験による性能評価 *綿織昭雄 渡辺展男 青木兼一 金指正和 (広島県立大学)	2-E-1 運転者別の車両交通違反に対する事故パ ターン分析 *早坂至 中野秀樹 瀬戸正弘 (東北工業大学) 2-E-2 バングラデッシュの洪水に関する微分方程 式モデル *山重裕之, 柳井浩(慶応義塾大学) 2-E-3 WindowsNT 上での経済政策決定支援シ ステムのプロトタイプ 間達伸一郎(宇都宮大学) 2-E-4 鉄道駅と周辺地区における滞留人口の推計 -柏駅を事例として 新井健,*徳永高明(東京理科大学)	2-F-1 アジアの情報通信基盤整備と企業活動 -アンケート調査の統計分析- *時永祥三, 石田泰之(九州大学) 2-F-2 ルワンダ難民の消長 -難民発生の定量的分析 - 齊藤司郎(防衛庁) 2-F-3 格差の分析とカイ離係数 牧野都治(東京理科大学) 2-F-4 数理モデルに基づく多重居住に関する分析 の試み 武藤滋夫,*大西匡光(東北大学)
11:00			
11:10		チュートリアル(6)	
		2-T-3 秘書問題の面白さ 玉置光司(愛知大学)	
12:00	昼 休 み		

(つづく)

D,E,F会場は9:20より開始

学
会
だ
よ
り

3月28日(火)

*印:発表者

時刻	A 会場	B 会場	C 会場
13:00	<特別講演(2)> (G会場) S-2 「瀬戸内の森林の衰退と大気汚染(酸性雨・霧を含む)」		
14:00	中根周歩(広島大学)		
14:10	金融(2)	待ち行列(1)	ゲーム理論(3)
	2-A-6 ウェーブレット変換による株価特徴抽出と知的認識システムの構成 *石田泰之, 時永祥三(九州大学)	2-B-6 A New Approach to Analyze Multi-class M/G/1 Queues - Steady state mean waiting times - 洪誠條, *平山哲治(筑波大学)	2-C-5 Optimal Stopping Games for Bivariate Uniform Distribution 坂口実(名古屋商科大学)
	2-A-7 ファジィニューラルネットワークを用いた証券投資エキスパートシステムの構築 重田充宏 *土肥正 尾崎俊治(広島大学)	2-B-7 A Last Word on the Pseudo - Conservation Law for Discrete-Time Cyclic-Service Systems *高橋敬隆(NTT 通信網研究所)	2-C-6 Partial Information in Newman's Real Poker 坂口実(名古屋商科大学)
	2-A-8 金利期間構造の平滑化の比較 *岡山正之, 浦谷規(法政大学)	2-B-8 The Fundamental Period of a G/SM/1 Queue 町原文明(NTT 通信網研究所)	2-C-7 価値が時間に関するナワバリのゲーム *寺岡義伸, 辻村和彦(大阪府立大学) 山田康吉(三菱重工(株))
15:10			
15:20	ナップザック問題	待ち行列(2)	DP
	2-A-9 代理制約法の多次元非線形ナップザック問題への適用 *亀高哲夫 岩崎彰典 太田垣博一(岡山理科大学) 仲川勇二(関西大学) 成久洋之(岡山理科大学)	2-B-9 A Refined Diffusion Approximation for Finite-Capacity Multi-Server Queues *木村俊一(北海道大学)	2-C-8 計画期間が不確実なマルコフ決定過程 *飯田哲夫, 森雅夫(東京工業大学)
	2-A-10 多次元非線形ナップザック問題のヒューリスティック解法 *岩崎彰典 亀高哲夫 太田垣博一(岡山理科大学) 仲川勇二(関西大学) 成久洋之(岡山理科大学)	2-B-10 交互交通流のモデル化と解析 *鈴木晃 山下英明 鈴木誠道(上智大学)	2-C-9 Inventory Model for Perishable Goods with Returns and Disposals 中井暉久(関西大学)
	2-A-11 木構造ネットワークにおける部分木配置とナップザック問題 *紫野麻衣子, *塩浦昭義(東京工業大学)	2-B-11 搬送システムのモデル化と解析 *津金英行 山下英明 鈴木誠道(上智大学)	2-C-10 ダム建設の最適位置と最適容量 *伊藤 敏, 柳井浩(慶應義塾大学)
	2-A-12 0-1 ナップザック関数のすべての不連続点を見つける一つの方法 *林芳男(近畿大学)	2-B-12 故障を伴うサーバーのある年齢保全政策 *小橋淳二, 河合一(鳥取大学)	2-C-11 多目的マルコフ決定過程のためのアルゴリズム *湯田和芳, 外川一仁(長岡工業高等専門学校)
16:40			

学会だより

3月28日(火)

*印:発表者

時刻	D 会場	E 会場	F 会場
13:00	<特別講演> (G会場) S-2 「瀬戸内の森林の衰退と大気汚染(酸性雨・霧を含む)」		
14:00	中根周歩(広島大学)		
14:10	交通・輸送(2)	DEA(2)	マーケティング(2)
15:10	2-D-5 時間距離網の作図 古藤浩(東北芸術工科大学)	2-E-5 フロンティアからの偏差を考慮したDEAの加法的モデル *須藤尚之 平瀬啓太 山口俊和 (東京理科大学)	2-F-5 インスタントコーヒーのブランド変更 -エンドとリーフの効果- *岡太彬訓, 元治恵子(立教大学)
15:20	2-D-6 移動方向を考慮した鉄道網分析 *三浦英俊, 腰塚武志(筑波大学)	2-E-6 DEAモデルにおける入力項目改善に関する事例検討 *矢田健 川島浩文 中山竜起 上田徹 (NTT通信網研究所)	2-F-6 ノンパラメトリック密度関数によるインスタントコーヒーのマーケットシェアの推定 北澤英里子 中村肇 山上伸 (東京ガス(株))
16:40	2-D-7 低層建物と高層建物との比較 *腰塚武志, 岡崎正美(筑波大学)	2-E-7 確率的DEAモデルにおけるウェイト付けの方法 *森田浩 麻野浩樹 藤井進 (神戸大学)	2-F-7 想起集合を考慮したマーケットシェア予測モデル *中川慶一朗, 土井秀文 (NTTデータ通信(株))
16:40	グラフ・ネットワーク(2)	区間解析・ファジィ	マーケティング(3)
16:40	2-D-8 ミニマックス全域森問題のいくつかの拡張 *山田武夫 高橋秀雄 片岡靖詞 (防衛大学校)	2-E-8 可能性測度に基づくFuzzy Sharing Problem *伊藤健, 石井博昭(大阪大学)	2-F-8 プロダクトマップを用いたブランド選択モデル *川端浩之(サッポロビール(株)) 熊倉広志((株)東急エージェンシー) 栗岩寿一(サッポロビール(株)) 寺崎竜雄((財)日本交通公社) 中村博, 守口剛 (財)流通経済研究所)
16:40	2-D-9 最小k-部分木問題のNP困難性・貪欲の下界値算法・近似解法 *片岡靖詞 山田武夫 高橋秀雄 (防衛大学校)	2-E-9 ファジィ利得を伴う動的ファジィ・システムの最適停止問題について 吉田祐治(北九州大学)	2-F-9 ニューラルネットワークと遺伝的アルゴリズムによるセールスプロモーション戦略策定システム 高嶋守, 板垣朝子 (日本ナレッジインダストリ(株)) 西尾チツル(筑波大学) 中西祥八郎(東海大学)
16:40	2-D-10 Experimental Analysis of a Semidefinite Programming Approach to the Graph Partitioning Problem *久保幹雄(東京商船大学) 藤沢克樹, 森戸晋(早稲田大学)	2-E-10 ファジィ目的関数のロバストでソフトな最適化 *乾口雅弘, 坂和正敏(広島大学)	2-F-10 パネルの特徴抽出によるシェア予測 森村英典 上野慶子 大場理子 岡田正美 門脇志乃ぶ 小林真由子 吉永絵理 (日本女子大学)
16:40	2-D-11 Clusteringによるグラフ分割問題へのメタ解法 *下村雅彦 藤沢克樹 森戸晋 (早稲田大学) 久保幹雄(東京商船大学)	2-E-11 区間解析による多目的最適化 市田浩三(京都産業大学)	

学会だより

F会場第2セッションは15:20より開始

3月27日(月)

*印:発表者

ペーパーフェア

時刻	P1 会場	P2 会場	P3 会場
14:00	1-P-1 非ガウス在庫管理に関する一考察 植村芳雄((株)住建産業)	1-P-6 組合せ最適化研究部会(COSTA)部会報告 松井知己(東京大学)	1-P-11 自動車市場の計量分析(研究グループ) 上田恭嗣(東京国際大学)
	1-P-2 「巨大プロジェクトに関するOR」研究部会・最終報告 *柳井浩, 栗田治(慶應義塾大学)	1-P-7 「待ち行列」研究部会経過報告(6) *高橋幸雄(東京工業大学) 小林和朝(NEC C&C 研究所)	1-P-12 「データ解析とOR」研究部会の活動について 田中謙輔(新潟大学)
	1-P-3 「システムモデリング手法とその活用」研究部会終了報告 *時永祥三(九州大学) 中村博和(佐賀大学)	1-P-8 「情報ネットワークとその活用」研究グループ報告 *根本忠明(和光大学) 小野賢治((財)電力中央研究所)	1-P-13 「システムと最適化」研究部会報告 *一森哲男(大阪工業大学) 森田浩(神戸大学)
	1-P-4 動的計画法研究部会中間報告 *小田中敏男(北海道情報大学) 麻野正美(千葉大学)	1-P-9 「意思決定とOR」研究部会中間報告 *菊田健作(富山大学) 中島恭一(富山県立大学)	1-P-14 ORソフトウェア研究部会活動報告 *八巻直一((株)システム計画研究所) 宮田雅智(青山学院女子短期大学)
	1-P-5 数理計画(RAMP)月例研究会報告 *矢部博(東京理科大学) 伊藤聡(統計数理研究所)	1-P-10 物流とOR *徳山博子(住友金属工業(株)) 木瀬洋(京都工芸繊維大学) 野村淳二(松下電工(株))	
14:30			

ペーパーフェアでは全ての発表が14:00より開始されます

学会だより

●研究部会・グループ開催案内

・自動車市場の計量分析

日 時：3月15日（水） 18：00～20：00

場 所：東京国際大学国際交流研究所（山手線高田馬場駅前F Iビル6 F（1 Fは東海BK））

テーマと講師：「乗用車市場のセグメント別需要構造モデル」 上田恭嗣（東京国際大学商学部）

軽、大衆、中級、高級車のセグメント別需要がいかにして生ずるか？ それには次の3点を解明すれば充分。

①新規流入層セグメント別需要。②何年後に買替えるか。③買替え時のセグメント間移行比率。販売政策へ反映する予測結果は：新規比率の減少→代替需要層の獲得を指向：新車販売に伴い大量発生する下取り中古車→中古車市場の巨大化への対応。

問合せ先：東京国際大学 商学部 上田恭嗣

Tel.0492(32)1111 Fax.0492(32)1119

ISORA開催のお知らせ

先年中国に設立されたAsian-Pacific OR Centerによって、ORに関するシンポジウム

International Symposium on Operations Research with Applications in Engineering, Technology, and Management (ISORA) が次のように開催されます。

日 程：1995年8月19～22日

場 所：北京

申込みおよびアブストラクト締切：1995年4月1日

連絡先：Professor Kan Cheng Institute of Applied Mathematics Chinese Academy of Sciences Beijing 100080, P. R. China

●会合案内

・第146回新宿OR研究会

日 時：3月14日（火） 12：00～13：30

場 所：レストラン・レダ（新宿センタービル53F）

テーマ：「APORS第3回国際会議について」

講 師：伊理正夫（中央大学・前OR学会会長）

参加費：3,000円

●第34回シンポジウム論文公募のお知らせ

テーマ：「経営効率性評価－DEA法のフロンティアと応用事例－」

経営効率性の評価というテーマは、あらゆる事業体にとってますます重要な課題となっております。そのため

の手法としてDEA (Data Envelopment Analysis) への関心が急速に高まってきました。先般、FORTUNE誌が「経営者のための経済学」というページで、新手法としてDEAを紹介したこともあって、この手法への実務家の関心も高まっています。本学会では、研究部会「評価のOR」(主査 刀根 薫, 幹事 上田 徹)をもうけて、この方面の研究を進めて参りましたが、本年秋の学会シンポジウムを「経営効率性評価－DEA法のフロンティアと応用事例－」というタイトルの下に開催する運びとなりました。つきましてはこのシンポジウムで発表する論文を以下の要領で公募いたしますので奮ってご応募ください。

日 程：応募および原稿提出締切：5月30日

採否通知：6月25日

内 容：DEAに関する理論、モデル、アルゴリズム、応用事例、関連領域、問題提起等

形 式：論文作成は、「オペレーションズ・リサーチ」誌の「研究レポート」ないし「事例研究」の応募規定に準拠します。ただし、原稿の長さは刷り上がり5ページ以内[約1万字]（採用論文をもって特集号を組むことを提案中です）

開催日時：10月15日（日） 10：00～

会 場：埼玉県県民活動総合センター（JR大宮駅からニューシャトルで羽貫駅まで約23分）

発表時間：1件40分

論文申込先：〒180 武蔵野市緑町3-9-11

NTT通信網研究所 上田 徹

Tel.0422(59)3362 Fax.0422(59)2829

E-mail：ueda@tnlab.ntt.jp

またはueda@hashi.ntt.jp

●平成7年度秋季研究発表会

日 程：10月16日（月）、17日（火）

場 所：埼玉県県民活動総合センター（JR大宮駅からニューシャトルで羽貫駅まで約23分）

特別テーマ：「ORの実施（仮題）」

実行委員長：刀根 薫（埼玉大学）

問合せ先：〒338 浦和市下大久保255

埼玉大学 大学院 政策科学研究科 大山達雄

Tel.048(852)2111(代)

●ITOR創刊のお知らせ

IFORS (The International Federation of Operational Research) からオペレーションズ・リサーチの国際的な理解を深め、普及をはかることを目的として、新

しいジャーナル International Transactions in Operational Research が創刊されました。(わが国OR学会からは山田善靖先生(東京理科大学)がEditorial Boardに入っておられます。)このジャーナルには漁業管理、環境問題、国際競争などの国際的諸問題に関する論文、オペレーションズ・リサーチの研究者の国際協力の成果などが掲載されています。1994年から年間4冊発行され、年間購読料はUS\$230(個人購読料はUS\$83)です。ぜひ積極的に購読、論文投稿等活用してください。このジャーナルの詳細については学会事務局にお問い合わせください。

●APORS' 97のお知らせ

アジア太平洋地域のオペレーションズ・リサーチ学会の国際的組織であるAPORS(The Association of Asian-Pacific Operational Research Societies with in IFORS)の第4回会議APORS'97が開催されます。

日 程：1997年11月30日～12月4日

場 所：オーストラリア メルボルン市

ご存じのように第3回会議APORS'94は昨年7月わが国の福岡市で開催されました。今回の会議は南半球で初めて開催されるもので、オーストラリア・オペレーションズ・リサーチ学会が主催するものです。詳細につきましては、以下に直接お問い合わせください。

APORS'97

ASOR Melbourne Chapter

GPO Box 1048H

MELBOURNE

VIC AUSTRALIA 3001

E-mail : P. Lochert@sci.monash.edu.au

Tel. +61 3 903 2647 Fax. +61 3 903 2227

●第5回RAMPセミナー

RAMPセミナーは、日本オペレーションズ・リサーチ学会数理計画法研究部会RAMPの主催で、企業の若手の方々および大学院修士課程クラス(新4年生も含む)の学生を主な対象として、毎年1回開催しているものです。このセミナーは、数理計画の分野の中から重要なテーマを1つ取り上げ、1泊2日で基礎から応用までを体得してもらうことをねらいとしています。今回は「メタ・ヒューリスティクス」を取り上げました。この分野について勉強したいが機会や時間のない企業の若手の方々、また修士論文や卒業論文のテーマを探している学生の方々などに最適です。参加費も格安です。OR学会員以外の方の参加も歓迎します。多数のご参加をお待ちしてい

ます。

日 時：4月6日(木)13:30～4月7日(金)15:00

場 所(セミナー会場)：新潟大学大学院自然科学研究科2階大会議室

場 所(宿泊先)：ニュー越路(新潟駅より徒歩約5分)
新潟市明石1-1-7(Tel. 025(245)8271)

テーマ：「メタ・ヒューリスティクス」

プログラム：

4月6日(木)

13:30～15:20 「メタ・ヒューリスティクス；その意義と可能性」

茨木俊秀(京都大学工学部数理工学科)

15:30～17:20 「遺伝的アルゴリズムと組合せ最適化」玉置 久(京都大学工学部電気工学第2学科)

18:30～20:30 懇親会

4月7日(金)

9:30～11:30 「アニーリング法の考え方と応用の仕方」 中野秀男(大阪大学工学部通信工学)

13:00～15:00 「タブー探索とその変形」

久保幹雄(東京商船大学流通情報工学科)

予 習：今回は事前にテキストを送付する予定ですので、学んだことのない方は、あらかじめ予習しておくことをお勧めします。

参加費：一般20,000円、学生12,000円(宿泊費、懇親会費などを含む)

定 員：一般15名、学生15名

OR学会会員かどうかは問いません。ただし定員を大幅に上回る場合は、お断りすることがあります。

旅費補助：遠方のOR学会学生会員に対しては、必要に応じて旅費の一部を補助します。

申込方法：下記の連絡先をお願いします。

締 切：3月15日(水)

(今回は事前にテキストの配布を計画しておりますので、若干早めに締切らせていただきます)

連絡先：〒950-21 新潟市五十嵐2の町8050

新潟大学理学部数学科

第5回RAMPセミナー事務局 寺澤達雄

Tel. 025(262)6402 Fax. 025(262)6116

E-mail : terasawa@geb.ge.niigata-u.ac.jp

お申込みいただいた方には、送金方法や宿泊先、交通手段などの詳しい案内をご連絡いたします。

●他学協会案内

・講習会「カオス応用システム」(協賛)

主 催：日本ファジィ学会

日 時：3月22日（水） 9：30～12：30
場 所：パシフィコ横浜会議室（横浜市）（予定）
申込・問合せ先：

〒220-81 横浜市西区みなとみらい2-2-1-1
横浜ランドマークタワー12階
三菱冷熱工業情報システムP&E 柴野俊弘
Tel.045(224)2880 Fax.045(224)2885

・SICEセミナー「離散系モデリングとシミュレーション」(協賛)

主 催：計測自動制御学会

日 時：4月5日（水） 10：00～16：40

場 所：東京工業大学百年記念館（目黒区大岡山）

申込・問合せ先：

〒113 文京区本郷1-35-28-303
計測自動制御学会（Tel.03(3814)4121）

・SICEセミナー「ファジィニューラルネットワークの現状と新たな展開」(協賛)

主 催：計測自動制御学会

日 時：4月21日（金） 10：00～17：00

場 所：大阪府教育会館たかつガーデン（大阪市天王寺区）

申込・問合せ先：計測自動制御学会（住所、電話番号は上記参照）

●国際会議案内

・1995 IEEEロボテックス・オートメーション国際会議 (協賛)

主 催：IEEE Society on Robotics and Automation,
日本学術会議

日 時：5月21日（日）～27日（土）

場 所：名古屋国際会議場（名古屋市）

●新入会員

——正 会 員——

*有 本 彰 雄 01012630 武蔵工業大学 経営工学科
*卯 木 輝 彦 01012640 沖電気工業(株) 研究開発本部電子通信システム研究所

——学生会員——

*寺 中 伸 之 02301990 筑波大学 経営政策研究科経営システム科学専攻
*横 山 明 彦 02701500 早稲田大学 理工学部工業経営学大野研究室

——賛助会員——

*第一生命保険（相）03300720 代表者 運用開発室長 原田 康生 連絡者 運用開発室副長 小守林 克哉

問合せ先：〒464-01 名古屋市千種区不老町
名古屋大学工学部機械情報システム工学科 福田敏男
Tel.052(789)4478 Fax.052(789)3115
E-mail：fukuda@mein.nagoya-u.ac.jp

●国際研究集会への旅費補助（第10回）のお知らせ

数理計画法特設部会（RAMP）では、毎年、下記の要領で数理計画法の分野で優れた研究を行なった若手研究者に対して、その研究成果を海外の研究集会等で発表する際に必要となる旅費の一部を補助しています。

これは、1988年に日本OR学会が主催した国際数理計画法シンポジウムの剰余金を基金に、日本OR学会の下に設立された数理計画法特設部会の活動の一環です。

応募資格者：日本OR学会および国際数理計画法学会の少なくとも一方の会員資格を有する者で、原則として満35才以下の者

応募締切：3月末を期限とし、その翌日から1年以内に開催される研究集会を対象として募集を行なう

応募先：RAMP事務局（京都大学工学部数理工学教室 茨木研究室）

Tel.075(753)5504 Fax.075(753)4866

E-mail：ibaraki@kuamp.kyoto-u.ac.jp

審査はRAMP運営委員会が行ないます。なお、本年は1～2名の採用を予定していますが、上記RAMP基金がかなり減少してきているため、補助金額は昨年より減ることが予想されます。必要書類、その他詳細については上記RAMP事務所までお問い合わせください。